

石炭火力発電所建設の増設はCO₂削減の世界の流れに逆行!



神戸製鋼石炭火力発電所の煙突



予算特別委員会で環境局に質問

2月29日に行われた予算特別委員会（環境局）において、「灘区で増設されようとしている石炭火力発電所の建設中止を神戸製鋼に申し入れするよう」求めました。

「市はCO₂削減について、2005年(1123万t)時比で、2030年30%の削減目標を掲げ348万t減らし775万tにする目標を掲げています。しかし、もし石炭火力発電所が増設されると、石炭火力発電所だけで優に1000万tを超えるCO₂を排出することになり、目標は達成できない」と追及しました。しかし、当局は「CO₂の排出量は、市民が使う量で算出されるため、総排出量1123万tの中には石炭火力発電所のCO₂排出は含まれていない」と答弁しました。それに対し「CO₂削減は世界が取り組むべきもので、つくられた電気がどこで消費されるかわからないから、削減目標には関係ないというのはおかしい。現に神戸のど真ん中でCO₂が排出されていることには変わりがない」と追及しました。石炭火力発電所増設は世界の流れ逆行しているとして、重ねて増設中止を求めるように強く要望しました。

日本共産党 今井まさこ 活動日誌

生活相談所 078-705-1700



地域に 根差して

道が細い塩屋の住民にとってコミュニティーバスは切実な願いでしたが、2月からタクシー型のバスの試験走行が始まりました。

昨年の台風で塩屋の幹線道路で崖崩れが発生し通行止めに。「重要な幹線道路に接している」として、市が工事をしました。



塩屋北小学校校舎

学童保育の 施設整備に 予算が付きました

放課後の子どもたちの居場所の整備が塩屋北小学校、千鳥が丘小学校、千代ヶ丘小学校で行われます。



辺野古に 新基地は つくらせない

仲間の皆さんと沖縄・辺野古基地予定地前で座り込みました。

戦争法廃止 2000万署名の先頭に

「日本を再び戦争する国にはさせない」「誰の子どもも殺させない」と時間があれば街頭に立って宣伝署名行動。



暮らしと営業を破壊する 消費税10%はストップ!

消費税が10%になら「商売やっていけない」の声が寄せられています。街から商店がなくなったら町は寂れてしまいます。業者の「営業を守れ」の声を大きくしていきます。